

311) ビデオ

小生は若い頃には機械には強いと自負していたのでありますが、どうも最近では機械に滅法弱くなってしまった。特にパソコンだの、携帯電話だの多機能ものは、さっぱり分からない。今の若い女性はあるなわけの分からぬ取説を見て、よく理解できると感心している有り様なのであります。彼女達は理解力よりも、記憶力をフルに活かしているのでしょうか。オジさんはもう記憶力が落ちているからお手上げなのであります。だから最近では機械ものはあまり買わなくなってしまったのですが、先日、中古品屋さんで、ビデオデッキを一つ購入しました。『北の国から』のテープの古いものを編集したくなったからであります。最近ではビデオなど買う人は、アジア系の外国人ぐらいと見えて、何と中古品はたったの 3,000 円である。まっ、こんな値段なら 1～2 年も使えればもとは取れるからいいやと思って買って来たのであります。家に帰って配線してみると、何とこのビデオには再生のポジションはあるものの、録画のポジションがついてない。そうか再生専用の機械だったのか、だから安かったんだと思いつつ、ちょっと後悔した。仕方ないやそれを見抜けなかったオイラが馬鹿だった。やむなくもう一台買うことにして、翌日その店に行って、今度はワイド画面でも録画できるハイファイビデオなるやつを、大枚 7,000 円で購入することにした。まっ、駄目もどと思って、ことの顛末を店主に話すと、「そうですか、そんなはずはないのだけれど、それではこちらの方を 2,000 円お引きしておきましょう。」ということと相なった。それで早速家に帰って片や録画専用、片や再生専用という具合に配線して、ふと先日購入した機械のフロント部分をいじっていると、何とパカッと蓋が開いて、中から録画用のボタンが出てきたのであります。この機械は不用意に録画ボタンが押されないように、そこには蓋が着いていたのであります。というわけで、ほとんど詐欺みたいな事件だったのであります。